OUKA
Osaka University Knowledge Archive

Title	フォトコラージュによるインスタレーション作品の試み : 「世界の中の神戸　神戸の中の世界」
Author(s)	川島, 洋一
Citation	デザイン理論. 2008, 52, p. 128-129
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/53571
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

フォトコラージュによるインスタレーション作品の試み
「世界の中の神戸　神戸の中の世界」

川島洋一／福井工業大学

神戸ビエンナーレ 2007 の「浮遊するオブジェ」アートコンペにおいて、インスタレーション作品を出品した。国際都市・神戸の街の魅力をテーマに代表的な建築物（異人館、ポートタワー、明石海峡大橋、フィッシュダンスなど）をフォトコラージュの手法により立体的に造形し、直径 2m の地球上にデフォルメして表現した。コンペは二段階方式で審査され、ドローイングによる一次審査を通過した 20 作品が入選となり、作品の制作と展示が許可された。作品実物による二次審査の結果、グランプリは「該当作品なし」となり 6 点の優秀賞が選出された。本作品を含む 3 作品は、優秀賞と併せて審査員特別賞を授与され、今回の最高賞を受賞した。9月1日から2ヶ月間、元町一番街にて展示された。

神戸ビエンナーレ 2007
浮遊するオブジェ　アートコンペティション

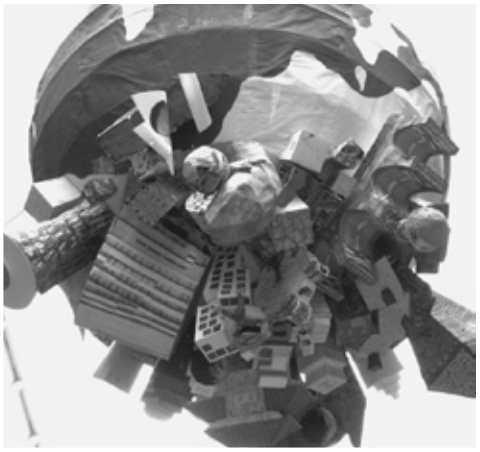
優秀賞＋審査員特別賞　受賞

制作　川島洋一＋福井工業大学 川島研究室
会期　2007 年 9 月 1 日 ～ 10 月 31 日
会場　神戸元町商店街一番街

審査員
小林陸一郎（彫刻家／京都精華大学名誉教授）
藤本　修三（造形作家／神戸芸術工科大学教授）
谷内眞之助（神戸芸術工科大学 芸術工学研究所）
神戸三宮商店街・元町商店街

制作風景

制作風景

制作風景

国際都市としての神戸の存在感と、神戸の街の国際色豊かな個性との入れ子構造を表現するのが、今回のコンセプトであった。そこでフォトコラージュの技法を立体的に展開し、無数の写真により多層に織りなされる時間を表現することにした。今回は地上高 5m に吊した作品を下から見上げる、やや特殊な設置条件であり、細部まで見にくいのが問題であった。インスタレーションは設置条件を正確に読むのが実に難しいと痛感した。